

令和3年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	数学		
教科	数学Ⅲ	単位数7単位	学年・コース・組
使用教科書	数研出版 高等学校 数学Ⅲ		
副教材等	数研出版 4プロセス数学Ⅲ		

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成する。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	数学Ⅲ 第3章 関数	確認テスト4回	10月	第3節 積分法の応用	確認テスト4回 第2学期中間考査
	第4章 極限 第1節 数列の極限 第2節 関数の極限	確認テスト6回 確認テスト9回			
5月		第1学期中間考査	11月	入試問題演習	
6月	第5章 微分法 第1節 導関数 第2節 いろいろな関数の導関数	確認テスト7回 確認テスト4回	12月		第2学期期末考査
	第6章 微分法の応用 第1節 導関数の応用 第2節 いろいろな応用	確認テスト3回 第1学期期末考査			
7月			1月		
8月			2月		
9月	第7章 積分法とその応用 第1節 不定積分 第2節 定積分	確認テスト15回 確認テスト7回	3月		第3学期期末考査

※高校3年生は第2学期期末考査まで受験

3. 評価の観点・方法及び年間の評定

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・理解 ② 表現・処理 ③ 数学的な見方や考え方 ④ 関心・意欲・態度

このため、評価は、具体的には次のものを対象とし

- ① 上記4観点に沿った定期考査
② 年間計画にある確認テストへの取り組み方
③ 課題レポート

- ① を評価の70% ②③で評価の30% として成績をつける。

また、1年間の評定は、前期・後期の年間を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定します

令和3年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	数学		
教科	数学Ⅲ	単位数 7単位	学年・コース・組 高校3年8.9組
使用教科書	高等学校数学Ⅲ(数研出版)		
副教材等	4STEP 数学Ⅲ		

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

- 1 いろいろな曲線について知識を広げることによりその理解を深め、その美しさを鑑賞します。
- 2 複素数平面の導入により、複素数のもつ幾何学的な美しさを鑑賞します。
- 3 数列の極限、関数の極限、微分法とその応用、積分法とその応用についての理解を深めます。
- 4 基礎的及び相互関連的な知識の習得と技能の習熟を図ります。
- 5 事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばし、活用する態度を育てます。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	数学Ⅱ 第2章 式と曲線 第1節 2次曲線 第2節 媒介変数表示と極座標		10月	第7章 積分法とその応用 第1節 不定積分 第2節 定積分 第3節 積分法の実用	第3回定期考査
5月	第3章 関数	第1回定期考査	11月	入試演習	
6月	第4章 極限 第1節 数列の極限 第2節 関数の極限		12月		第4回定期考査
7月	第5章 微分法 第1節 導関数 第2節 いろいろな関数の導関数	第2回定期考査	1月		
8月	第6章 微分法の実用 第1節 導関数の実用 第2節 いろいろな実用		2月		
9月			3月		

※高校3年生は第4回定期考査まで受験

3. 評価の観点・方法及び年間の評価

- 評価は、次の観点から行います。
- ①関心・意欲・態度 ②数学的な見方や考え方 ③数学的な技能 ④知識・理解
- このため、評価は、具体的には次のものを対象とします。
- ① 学習活動への取り組み
 - ②課題や提出物の状況
 - ③定期考査・提出レポートの内容・小テスト

また、1年間の評価は、前期・後期の年間を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定します。

令和3年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	数学		
教科	数学Ⅲ	単位数 7単位	学年・コース・組 高校3年8.9組
使用教科書	新編数学Ⅲ(数研出版)		
副教材等	3TRIAL 数学Ⅲ		

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

- 1 いろいろな曲線について知識を広げることによりその理解を深め、その美しさを鑑賞します。
- 2 複素数平面の導入により、複素数のもつ幾何学的な美しさを鑑賞します。
- 3 数列の極限、関数の極限、微分法とその応用、積分法とその応用についての理解を深めます。
- 4 基礎的及び相互関連的な知識の習得と技能の習熟を図ります。
- 5 事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばし、活用する態度を育てます。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	数学Ⅱ 第2章 式と曲線 第1節 2次曲線 第2節 媒介変数表示と極座標		10月	第7章 積分法とその応用 第1節 不定積分 第2節 定積分 第3節 積分法の実用	第3回定期考査
5月	第3章 関数	第1回定期考査	11月	入試演習	
6月	第4章 極限 第1節 数列の極限 第2節 関数の極限		12月		第4回定期考査
7月	第5章 微分法 第1節 導関数 第2節 いろいろな関数の導関数	第2回定期考査	1月		
8月	第6章 微分法の実用 第1節 導関数の実用 第2節 いろいろな実用		2月		
9月			3月		

※高校3年生は第4回定期考査まで受験

3. 評価の観点・方法及び年間の評価

- 評価は、次の観点から行います。
- ①関心・意欲・態度 ②数学的な見方や考え方 ③数学的な技能 ④知識・理解
- このため、評価は、具体的には次のものを対象とします。
- ① 学習活動への取り組み
 - ② 課題や提出物の状況
 - ③ 定期考査・提出レポートの内容・小テスト
- また、1年間の評価は、前期・後期の年間を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定します。

令和3年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	数学		
教科	数学B	単位数7単位	学年・コース・組
使用教科書	数研出版 新編 数学B		
副教材等	数研出版 3trial数学Ⅱ+B		

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成する。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	数学B 第3章 数列 第2節 いろいろな数列 第3節 漸化式と 数学的帰納法	確認テスト8回	10月	入試問題演習	第2学期中間考査
5月	第1章 平面上のベクトル 第1節 ベクトルとその演	確認テスト16回 第1学期中間考査	11月		
6月	第2節 ベクトルと平面図	確認テスト3回	12月		第2学期期末考査
7月	第2章 空間のベクトル	確認テスト7回 第1学期期末考査	1月		
8月			2月		
9月			3月		

※高校3年生は第2学期期末考査まで受験

3. 評価の観点・方法及び年間の評定

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・理解 ② 表現・処理 ③ 数学的な見方や考え方 ④ 関心・意欲・態度

このため、評価は、具体的には次のものを対象とし

- ① 上記4観点に沿った定期考査
② 年間計画にある確認テストへの取り組み方
③ 課題レポート

- ① を評価の70% ②③で評価の30% として成績をつける。

また、1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決定します

令和3年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	数学				
教科	数学B	単位数	単位	学年・コース・組	高校3年6組,7組
使用教科書	新編 数学B(数研出版)				
副教材等	3TRIAL 数学B (数研出版)				

1.学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成する。

2.学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	数学B 第1章 平面上のベクトル 第1節 ベクトルとその演算 1 ベクトル 2 ベクトルの演算 3 ベクトルの成分	ノート提出 第1学期中間考査	10月	5 ベクトルの図形への応用 6 座標空間における図形 第3章 数列 第1節 等差数列と等比数列 1 数列と一般項、2 等差数列 3 等差数列の和、4 等比数列 5 等比数列の和 6 和の記号 Σ 7 階差数列 8 いろいろな数	ノート提出 第2学期中間考査
5月			11月		
6月	4 ベクトルの内積 第2節 ベクトルと平面図形 5 位置ベクトル 6 ベクトルの図形への応用 7 図形のベクトルによる表示		12月	第3節 漸化式と数学的帰納法 9 漸化式 10 数学的帰納法	
7月		1月	高校3年生は1月から家庭学習日になるため登校なし		
8月		2月			
9月	第2章 空間のベクトル 1 空間の点 2 空間のベクトル 3 ベクトルの成分 4 ベクトルの内積		3月		

※高校3年生は第2学期期末考査まで受験

3.評価の観点・方法及び年間の評定

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・理解 ② 表現・処理 ③ 数学的な見方や考え方 ④ 関心・意欲・態度

このため、評価は、具体的には次のものを対象とします

- ① 上記4観点に沿った定期考査
 ② 授業中に実施する小テスト
 ③ ノート提出

① を評価の70% ②③で評価の30% として成績をつける。

1年間の評定は、第1学期・第2学期・第3学期の年間を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定します

令和3年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	数学			
教科	数学研究	単位数	単位	学年・コース・組
使用教科書				
副教材等	河合塾 全統記述模試 過去問題			

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

問題演習を通して、大学を受験するために必要となる「数学の本質」を理解し入試問題に対応する能力を養成する。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	河合塾 第1回全統記述模試 過去問研究	課題レポート6回	10月	河合塾 第3回全統記述模試 過去問研究	課題レポート4回
5月			11月	大学入試 過去問研究	
6月	河合塾 第2回全統記述模試 過去問研究	課題レポート6回	12月		
7月			1月		
8月			2月		
9月			3月		

※高校3年生は第2学期期末考査まで受験

3. 評価の観点・方法及び年間の評定

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・理解 ② 表現・処理 ③ 数学的な見方や考え方 ④ 関心・意欲・態度

このため、評価は、具体的には次のものを対象とします

- ① 上記4観点に沿った授業への取り組み
② 課題レポートへの取り組み方

1年間の評定は、第1学期・第2学期を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定します

令和3年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	数学			
教科	数学研究	単位数	単位	学年・コース・組
使用教科書				
副教材等	河合塾 全統記述模試 過去問題			

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

問題演習を通して、大学を受験するために必要となる「数学の本質」を理解し入試問題に対応する能力を養成する。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	河合塾 第1回全統記述模試 過去問研究	課題レポート6回	10月	河合塾 第3回全統記述模試 過去問研究	課題レポート4回
5月			11月	大学入試 過去問研究	
6月	河合塾 第2回全統記述模試 過去問研究	課題レポート6回	12月		
7月			1月		
8月			2月		
9月			3月		

※高校3年生は第2学期期末考査まで受験

3. 評価の観点・方法及び年間の評定

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・理解 ② 表現・処理 ③ 数学的な見方や考え方 ④ 関心・意欲・態度

このため、評価は、具体的には次のものを対象とします

- ① 上記4観点に沿った授業への取り組み
② 課題レポートへの取り組み方

1年間の評定は、第1学期・第2学期を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定します